



挑戦する心

～温もりに満ちた学校へ～

校長室だより 10月号

2023.10.5

- <求めてやまぬ心>
- ・思いやりと温かな心
- ・言葉で伝え心で聴く
- ・自ら主体的に行動

後半戦のスタートです！

10月になりました。学校生活の中では、「後期」に入ることになります。学年は変わりませんが、みなさんの周りにはいろいろと変化があります。

まず、学級組織をはじめ、生徒会組織が新しくなりますね。前期に頑張ってくれたリーダーたちからバトンを引き継ぎ、後期の芦城中学校を、さら



に温もりに満ちた、輝いた学校にするために決意してくれたリーダーたちです。役割を引き受けるということは、安易な気持ちでできることではありません。それぞれの



役割には、大きな期待がかかり、その役割における大きな責任を果たさなければなりません。その

大役に、「よし、やるぞ！」と決心して「挑戦」してくれたみなさん。ありがとうございます。そして、周りでリーダーを支えていくみなさん。リーダーたちが力を発揮できるように、協力姿勢でよろしくをお願いします。みなさんの頑張りを楽しみにしています。

また、後期の始まりには、「衣替え」があります。みなさんの制服が夏服から冬服へ変わりますね。衣替え



は、単に夏服と冬服を入れ替える「作業」ではなく、平安時代から伝わる日本の伝統文化でもあります。近年は気温の上昇により、時期が変わりつつありますが、大切な

伝統文化を継承するためにも、冬服の準備を正しくしておきましょう。

善に協力するのは義務である。と同時に、悪への協力を拒否するのも義務なのである。

(マハトマ・ガンジー)

これは、第2次世界大戦後のインドで活躍した、「インド独立の父」と呼ばれるマハトマ・ガンジーの言葉です。良いことに協力するのは当然だとみなさんも思うでしょう。この言葉では、さらに、悪いことに協力しないようにすることも大切なことなのだとっています。

みなさんの生活の中でも、当てはまることはないでしょうか。ダメだとわかっていても、つい友達言葉に同調してしまう。それはいけないことだとわかっていても、つい見て見ぬふりをしてしまう。みんなで正しい方向に進めるように、義務を果たしていきましょう。

10月の心のテーマ

「仲間と協力する心を持とう」

来月初めには、学校の中で、運動会と並ぶ大きな行事である文化祭が行われます。合唱コンクールをはじめ、運動会と同様に、クラスの仲間、全校の仲間との協力が形となって現れる取り組みがたくさんあります。一人ひとりの協力する心を結集して、よい10月にしましょう！

運動会の学びを生かそう！